

千葉大学基金

2021年度

活動報告書

INDEX

- | | |
|---------------|--------------------|
| 01 学長ご挨拶 | 04 寄付プロジェクトを新設しました |
| 02 学生支援 | 05 サンクスプレート制度のご紹介 |
| 04 応援の声 | 05 遺贈による寄付のご案内 |
| 04 千葉大学基金について | 06 2021年度収支報告 |



CHIBA
UNIVERSITY



国立大学法人千葉大学長

中山俊憲

学長ご挨拶

千葉大学は、1949年に5学部の新制国立大学として発足し、現在では10学部と多数の大学院やセンターから成る総合大学に発展しています。

その間、高度な専門的知識と倫理観を基礎に自ら考え行動し、国際社会においてリーダーとなる人材の育成に取り組んできました。

そのために主体的に学べる学修環境を整備するとともに、多様な文化・価値観を理解する多元的な視野の涵養に向けて海外留学支援体制を強化してきました。

しかし、法人化以降国からの基盤的経費が継続的に減額されており、経済的困難を抱えながら学業・研究に励む学生や若手研究者に対して十分な支援が行えなくなってきました。

そのため、彼らの修学支援や研究支援などは千葉大学基金が貴重な財源となっています。

皆様からいただいた寄付金は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学生支援事業や、世界をリードする若手研究者の研究支援のほか、学生の課外活動の支援等、幅広く活用させていただいております。

明日の日本をリードするグローバル人材の育成に向けた千葉大学基金の趣旨をご理解いただき、ご寄付を賜りたくよろしくお願い申し上げます。



お礼のメッセージ(動画) →



融合理工学府博士前期課程
先進理化学専攻1年
人見さん



お礼のメッセージ(動画) →



法政経学部法政経学科4年
杉本さん



お礼のメッセージ(動画) →



新しいコースロープを張り元気泳ぐ部員達



東部地区国公立大学選手権水泳大会

▶ 修学支援基金

経済的理由により、就学が困難な学生55名に対し、
10万円の修学金給付を行いました。
学生からのお礼のメッセージを紹介いたします。

私は、物質の色や光を扱う研究室において新たな機能を持った発光材料を創生すべく、日々先生や仲間と一緒に研究に取り組み、充実した毎日を送っています。

大学院進学にあたり思った以上に諸費用がかかりましたが、ご寄付のおかげで、アルバイトを大幅に増やすことなく、これまで通り研究に専念することができました。

恵まれた環境で研究ができることに、感謝の気持ちでいっぱいです。大学4年間、最も熱中したと感じていたのは学業面であった為、奨学支援事業の給付型奨学金の奨学生として採用の通知をいただいたときは、成果が認められたような気持ちになり、とても嬉しかったです。

奨学生としてご寄付をいただいたことに誇りを持ち、学業に励みます。

ディスプレイ関連の開発に興味があるため、大学院修了後は、材料開発に貢献したいと考えております。

この度はご寄付をいただき、誠にありがとうございます。

これからも暖かいご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

この度は、ご寄付をいただき誠にありがとうございました。

私は経済学コースに所属しており、開発経済学を中心に勉強しています。

コロナの影響もありアルバイトによる収入が減少していたため、いただいたご寄付を学習に必要な経費や生活費として活用させていただきました。

ご寄付のおかげで、生活の心配をせずに学業に専念することができました。

大学院に進学して専門知識を習得し、大学での学びを生かし、国際NGOや国際公務員として、発展途上国に関わるお仕事がしたいと思っています。

私が今学業に専念し、大学院への進学を目指すことができているのは、ご支援をいただけたおかげです。

いただいたご支援を社会に還元できるように、より一層学業に精進してまいります。ありがとうございました。

▶ 課外活動支援

○ プールロープの新調

この度は、ご寄付をいただきありがとうございました。

水泳部一同、皆様のご支援に感謝をしております。

6月から9月の夏のシーズンに練習をしている大学のプールの8コースすべてにコースロープを張ることができました。

コースロープには波を軽減する効果があるため、泳ぎやすくなり、とても良い環境で練習ができていることを、嬉しく思っています。

6月に実施した東部地区国公立大学選手権水泳大会では、男子総合3位、女子総合5位の結果となりました。

水泳部としては、全国大会に出場できる選手を1人でも多く輩出すること、そしてリーグ昇格を目指して頑張ります。

この環境に感謝しつつ、精一杯練習に取り組み、ひとりひとりが自己ベスト更新を目指します。

今後とも、ご支援ご声援、よろしくお願いいたします。



夜間練習に励む亥鼻硬式庭球部員

○ 亥鼻テニスコートの夜間照明の設置

皆様のご寄付により、亥鼻キャンパステニスコートに夜間照明を設置していただきました。

亥鼻硬式庭球部は医学部・看護学部・薬学部の学生が在籍しており、実習のために日中の活動が厳しい部員も数多く存在します。

今回のナイター設備設置により、時間にとらわれず練習に精進する事ができるようになり、先日の関東医科歯科リーグでは男子が2部の中で3戦全勝することができました。この度ご支援をくださった、亥鼻硬式庭球部OBの相馬光弘先生をはじめ皆様には心より御礼申し上げます。

OB、OGの皆様が築き上げてくださった伝統を継承できるよう、更に強い部活を目指して、今まで以上に練習に励みます。

今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

学生のお礼のメッセージを掲載しています。

千葉大学公式YouTube →



▶ その他の取り組み

千葉大学×京葉銀行
ecoプロジェクト
～7色の虹を
千葉から未来へ～

千葉大学環境ISO学生委員会は、京葉銀行様からのご寄付により、学生発案の環境貢献企画を実施しています。

このecoプロジェクトの5年間の活動成果は、持続可能な大学及び地域創生の「千葉大モデル」として高い評価をいただき、CAS-Net Japan2021年次大会において、サステナブルキャンパス構築に係る取り組み事例を表彰する「サステナブルキャンパス賞 学生活動部門」を受賞しました。

2021年は、オンラインと対面を組み合わせた活動で、過去最多の13企画を実施し、全体を通じて12個のSDGsの目標に寄与することができました。



1) こどもエコまつり

不用となった化粧品に専用の液体を混ぜて絵具を作りお絵かきに挑戦するワークショップとゴミ拾いを併せたイベント。「家族でエコにちょうせん！クリーン＆カラー」を実施しました。



2) 京葉銀行エコチャレンジ

学生が考えたデザインを取り入れたマイストローを京葉銀行の方々にご利用いただくために販売会を行いました。



学生相談
ホットラインの設置

コロナ禍でオンライン化が進む中、気軽に相談できる相手が見つかりにくい環境にある学生やその保護者が、24時間相談できる窓口を本基金を活用して設置しました。

健康のことを医師や保健師、看護師に相談ができ、ストレスなど臨床心理士によるカウンセリングを受けることもできます。





応援の声



株式会社桃太郎不動産
常務取締役

赤峰 加功平 様

Akamine Kakuhei

親御さんからお預かりしている気持ちで見守っています。

入試のある2・3月は千葉大生が店頭前列をなし、たくさんの学生にご入居いただいています。

入居された学生はその後生活を通してお付き合いが続きますし、硬式テニス部のコーチを社員が務めている関係で、部員の皆さんにアルバイトをしていただいたりと、私にとって身近な存在です。

40年以上いろんな学生に関わってきており、様々な側面を見ていますが、まじめなで朴訥な学生が多いなという印象を抱いています。

身近な存在である千葉大生の助けになりたいという思いで、寄付をしています。

コロナ禍で、思い描いていた学生生活とは異なるかもしれませんが、悲観せず、常に最善を尽くしていれば、いつか振り返った時によい思い出となってくれるはずです。

こういった状況でも、ぜひ前を向いて頑張ってください。

また、入居されている学生の皆さん、何か困ったことがあれば相談してくださいね。これからも、応援しています！

寄付者の皆様からいただいた暖かい応援の声を紹介いたします。

- ◆ COVID-19でバイトができなかったり、思っていたような学習ができなかったり、様々な思いがあると思います。自分自身の学びを少しでも後輩たちに還元できればと思います。(27歳女性・教育学部卒業生)
- ◆ 大学での学びは決して消えることのない財産です。少額ですが、コロナ禍で厳しい状況の後輩たちにエールを送ります。(67歳女性・薬学部卒業生)
- ◆ 千葉大学に通う全ての学生さんが夢と希望に満ち溢れた楽しい学生生活が送れますように、微力ながら応援しております。学生さん、教職員さんのご健康とご活躍をお祈りします。(52歳男性・保護者)
- ◆ 千葉大学での学び、経験、研修は、わたくしの一生の宝です。母校のますますのご発展を祈念いたします。また、今後とも、よろしくお願いいたします。(59歳男性・医学部卒業生)
- ◆ 卒業生の一人として、応援しています。一人一人が、今自分ができることをやる。きっと未来は開けると信じています。(57歳男性・法経学部卒業生)



千葉大学基金について

千葉大学基金は「チャレンジを支え、人を育てる基金」です。

大学一任

学生支援

- ・ 修学支援
- ・ 環境ISO学生委員会支援
- ・ 学部支援
- ・ 体育会ヨット部支援

研究支援

- ・ みらい医療
- ・ 若手研究者支援
- ・ 研究支援

周年事業

- ・ 創立75周年
- ・ 教育学部150周年
- ・ 工学部100周年



寄付プロジェクトを新設しました



○ 災害治療学研究所への寄付

災害治療学研究所は、自然災害の予測、対策、復興を目指した「災害レジリエントな社会」を構築することを目標に、日本の災害研究施設として千葉大学内に発足しました。災害によって生じる健康被害の病態解析と解決法の研究は大きく遅れており、早急な対応が必要です。

自然災害は地球温暖化による気候変動により今後ますます増加することが懸念されています。

私たちは「社会実装」という形で現場へ一日も早く研究結果を還元できるよう、様々なステークホルダーとの連携を深め、学際的な研究を力強く推進していきます。ぜひとも皆様からのご支援をお願いします。



← 災害治療学研究所
ホームページ



女性研究者の活躍事例 →



サンクスプレート制度のご案内

学部プロジェクトへの寄付に対する謝意として、寄付者様の名称等を、部局が管理を行う教室等の名称に付与する制度を創設しました。

○ 教育学部附属学校園（幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）への支援
園児、児童及び生徒の教育に加え、①教育実習生の指導 ②教育研究開発ならびにその成果の発信と評価 ③地域教育界への貢献 という独自の役割を有しています。新型コロナウイルス感染症の影響、現代的な教育課題への対応、情報化やグローバル化等の影響により、財政的にもたいへん厳しい状況にあります。教育環境等の一層の充実を図るため、何卒温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○ ダイバーシティ推進事業への支援

ダイバーシティ推進部門を設置し、教職員の仕事・研究と家庭生活の両立を支援するための施策策定及び推進のための取り組みを行っています。皆様からいただくご寄付につきましては、若手女性研究者や博士後期課程大学院生への英文校閲経費の支援に係る経費等に活用させていただきます。誰もが活躍できるキャンパスづくりを強化するために、本学のダイバーシティ推進へのご支援をお願い申し上げます。

西千葉キャンパス初のサンクスプレート設置



住友重機械工業から教育研究環境充実のため継続的な支援を受けることになったことへの謝意として、工学部15号館109号室を「SHI Lecture Room109」と命名し、このたびプレートを設置いたしました。

企業紹介ボードの前に立つ、住友重機工業技術研究所の牧野所長（左）と工学部佐藤学部長（右）



遺贈による寄付のご案内

「遺贈によるご寄付」「相続財産からのご寄付」「お香典からのご寄付」を受け付けております。頂戴した寄付金は大切に運用しながら、学生の修学支援や教育・研究環境の整備に活用させていただきます。

未来を担う若者にあなたのご遺志をつなぎます

○ 遺贈によるご寄付

遺言書の中で財産を譲り渡す先のひとつに、「国立大学法人千葉大学」をご指定ください。

遺言執行時に本学へ連絡が入ることにより、遺贈の受け入れ手続きを進めさせていただきます。また、本学へ遺贈した財産は相続税の非課税財産になります。

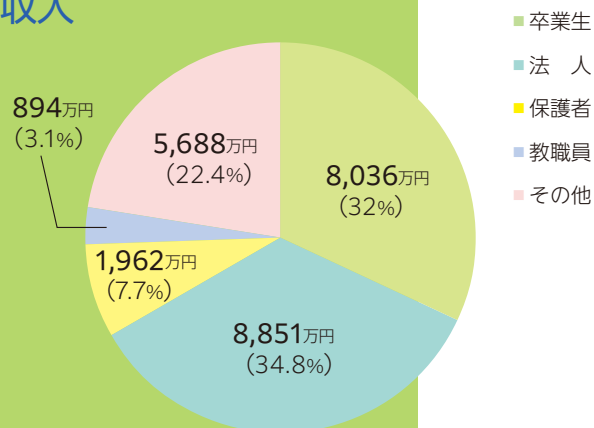
○ 相続財産からのご寄付、お香典からのご寄付

故人のご遺志、ご遺族の意思に沿って、相続財産やお香典からもご寄付いただけます。ご寄付いただいた後、本学が発行する領収書を添えて相続税の申告期限内に申告を行うと、寄付した財産分は非課税となります。



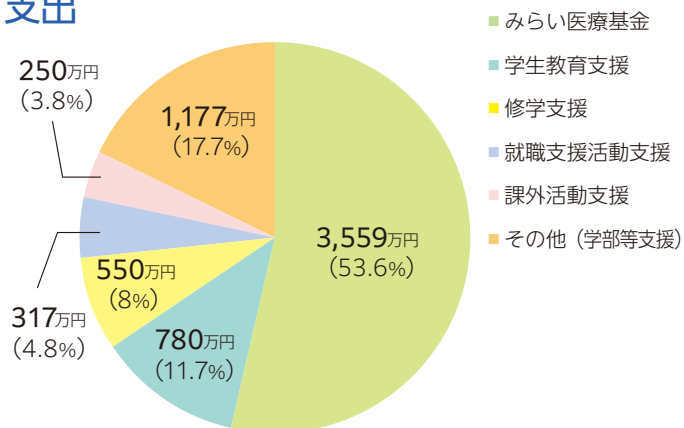
2021年度 収支報告

収入



区 分	件 数	金 額 (円)
卒 業 生	2,399	80,355,770
法 人	142	88,512,450
保 護 者	595	19,620,300
教 職 員	85	8,940,307
そ の 他	277	56,878,654
合 計	3,498	254,307,481

支出



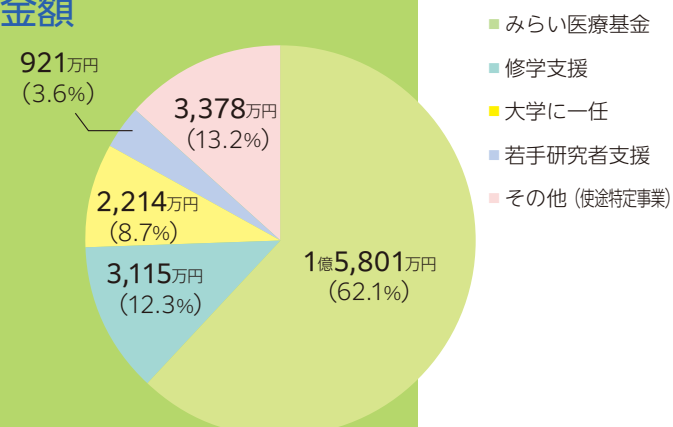
区 分	金 額 (円)
みらい医療基金	35,594,573
学生教育支援	7,804,419
修学支援	5,500,000
就職支援活動支援	3,167,251
課外活動支援	2,500,000
その他 (学部等支援)	11,774,012
合 計	66,340,255

2021年度収入額	2021年度支出額	収 支
254,307,481円	66,340,255円	187,967,226円



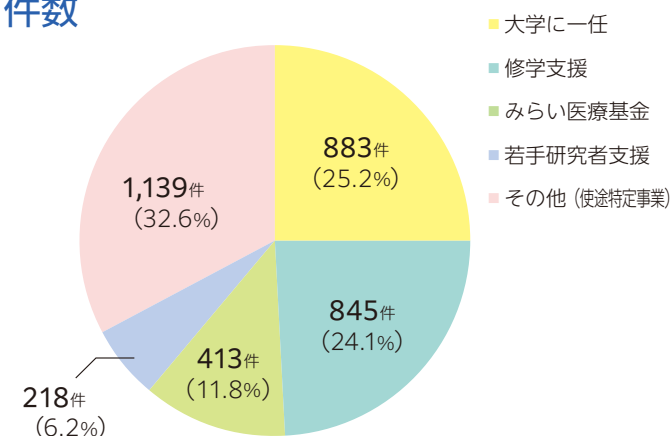
寄付目的内訳

金額



内 訳	金 額 (円)
みらい医療基金	158,018,000
修学支援	31,154,757
大学に一任	22,145,424
若手研究者支援	9,211,500
その他 (使途特定事業)	33,777,800
合 計	254,307,481

件数



内 訳	件 数
大学に一任	883
修学支援	845
みらい医療基金	413
若手研究者支援	218
その他 (使途特定事業)	1,139
合 計	3,498



ご寄付いただいた方への謝意

感謝の気持ちを込めて、累計寄付金額に応じた顕彰等を行わせていただきます。

謝 意	個 人	法 人
感謝状の贈呈	100万円～	500万円～
銘板（大）の掲示	100万円～	500万円～
銘板（中）の掲示	50万円～	200万円～
銘板（小）の掲示	10万円～	50万円～
お名前をホームページに掲載	1万円～	3万円～



税制上の優遇措置

01 個人からのご寄付の場合

寄付金が2,000円を超える場合は、確定申告を行うことにより税制上の優遇措置を受けることができます^(※1)。

	修学支援金 若手研究者支援金へのご寄付	左記以外のご寄付
所得税	「所得控除」または「税額控除」を選択できます。	「所得控除」を受けられます。
住民税	お住いの都道府県・市町村によっては「税額控除」を受けられます ^(※2) 。	

◎所得税の「所得控除」について

寄付金額から2,000円を差し引いた額が総所得から控除されます。

◎所得税の「税額控除」について

寄付金額から2,000円を差し引いた額の40%が税額から控除されます。

- ※1 控除の対象となる寄付金額、及び税額控除額には上限があります。詳しくは、基金のホームページにわかりやすく解説しておりますのでご参照願います。お電話でのご質問も大歓迎です。
- ※2 住民税の税額控除が受けられるかどうかは、都道府県・市町村が定める条例によって異なります。詳しくは、お住いの都道府県・市町村にお問い合わせ願います。

02 法人からのご寄付の場合

全額損金算入が可能です。



お申込み方法

銀行・ゆうちょ窓口でのご寄付	払込取扱票にご記入のうえ、金融機関の窓口からお振込みください。
クレジットカードでのご寄付	千葉大学基金のホームページからご寄付をお願いいたします。 千葉大学基金
遺贈によるご寄付	遺贈によるご寄付も承っております。 詳しくは、千葉大学基金室（043-290-3902）までご相談ください。

お問い合わせ先

千葉大学基金室

TEL. **043-290-2014**

ご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

メール

kikin@office.chiba-u.jp

HP

<https://kikin.chiba-u.ac.jp>

住所

〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学基金



基金の管理運営について

学内に設置した基金運営委員会において承認された寄付金に係る事業計画、事業実績、収支について、ホームページに掲載し、透明性を確保します。監査は、千葉大学長が指名した2名で行われます。

用途特定寄付は、その一部を全学の学生支援等に配分させていただきます。予めご了承のほどお願いいたします。

寄付のお申し出が、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力又は団体の影響を受けている場合には、寄付をお断りし、その者の費用で返金させていただきますので、予めご了承ください。

個人情報の取扱いについて

本学は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき、本学独自の基準のもと、提供された個人情報を利用目的の範囲内に限って取り扱い、その正確性を保持し、安全性を確保するなど、個人情報の収集・管理等に関する適正な取り扱いを確保するよう努力いたします。

ご寄付により取得した個人情報につきましては、本学からの領収証とお礼状の送付、寄付者様の顕彰に関する業務のほか、本学から寄付者様にご連絡する必要がある場合のみ利用します。